



第24期定期総会

ゆり北

第258号 (24期 第2号)

光が丘ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-11-511

発行責任者 塩 原 継 雄

第二十四期定期総会開催

「楽しく」「美しく」「安全な」住み続けられるまちを目指して



第二十四期ゆりの木北自治会定期総会は四月二十三日(日)午前十時より、赤塚新町小学校体育館において、来賓に赤塚新町会の関口会長、東京二十三区公団住宅自治会協議会の林会長、赤塚新町小学校の塩谷校長と新任の小野副校長をお招きして開催されました。出席者七四、委任状二五三、計三三七で、自治会会則第十二条に則り総会は成立しました。(定足数は、四月二十三日現在の会員数五三九の二分の一、二七〇です。)

議長に野口重則さん(五号棟)、小野寺英樹さん(五号棟)を選出し、議事に入りました。

二〇〇五年度活動報告、自治会決算報告、住民防災組織決算報告は、質疑応答を経て議決、承認されました。続いて二〇〇六年度活動方針

(案)、自治会予算(案)、住民防災組織予算(案)が提案され、質疑応答の後、いずれも原案通り議決、承認されました。次に役員選考委員会から役員候補者名簿が提出され、別表の通り承認されました。

総会での質疑応答の要旨は次の通りです。

(問) 収入の部のプロパン使用料と、支出の部のプロパン充填料の関係がわかりません。

(答) プロパンボンベは自治会備品貸出規定にしたがって貸し出すことがあります。ガスの使用量にかかわらずボンベ一本一回五〇〇円を徴収し、雑収入としています。空になったボンベの充填料は一本につき二〇〇〇円です。

(問) 旧東京相和銀行跡地を自治会

で活用できませんか。

(答) 金融機関を入れてほしいと都市再生機構(機構)に働き掛けていますがいい返事はありません。郵便局はどうかと赤塚新町郵便局に話を持ちかけましたが、民営化を控えて難しいようです。

(問) 賃貸住宅の管理事務所が三三番街に移って、対応が悪くなりました。例えば、水回りの修理で二週間待たされました。

(答) 機構に改善を要請します。

(問) エレベーターで変な若い男に出会ったことがあります。警察に届けるのはためらわれました。こんな場合、どのように対応したらいいでしょうか。

(答) 基本は「すぐに一一〇番」です。その他の場合は個々に対応を考えますので相談して下さい。

(問) この冬は雪が多く、ゆり北は皆さんが雪掻きして下さいましたが、三三番街の北側の歩道はいつまでも雪が残っていました。今後は三三番街の雪掻きもやることは出来ませんか。

(答) 三三番街は自治会が無く、雪掻きを呼び掛ける人も、スコップなども無いようで、住民も雪掻きをしません。私達も余裕が無く三三番街までは手が回りません。結局、機構の管理事務所が板橋区に依頼したようです。

(問) ゆりの木通りの歩道にへこみが出来ています。木の保全とともに歩道の修繕をお願いしたい。

(答) 具体的に、区に要望を出したいと思います。

(問) ユリノキは、花が咲く前に剪定されてしまったため、ほとんどの人がユリノキの花を知りません。例えば剪定するにしても、花が散つてからにしてほしい。「ユリノキにユリノキの花を咲かせましょう」という運動を提案します。

(答) 努力します。

その他、一般会計決算書説明欄の項目について質問があり、会計担当者から回答しました。

また委任状にも、防災マニュアル配布へのお礼の他、ご意見、ご要望が記入されたものが六通ありました。今後役員会で検討するなど、活動の参考にしたいと思います。

新役員紹介、退任役員挨拶の後、同じ会場で懇親会を行いました。ここでもまた活発な意見交換が行われていました。

訂正

総会添付資料のうち「平成十七年度光が丘ゆりの木北自治会住民防災組織事業決算書(案)」とあるのは誤りで、正しくは「平成十七年度光が丘ゆりの木北住民防災組織事業決算書」です。お詫びして訂正します。

自治会からのお知らせ

春の板橋クリーン作戦
ゆり北団地内一斉清掃

日時 六月四日(日) 午前十時から
主催 ゆりの木北自治会
ゆりの木通り北住宅管理組合
協力 ゆりの木会
クリーンボランティア

ゆり北の環境を守るために、団地内の通路、植え込み、ゆりの木通り、けやき通りの清掃を行います。終了後、飲み物等を配布する予定です。清掃を通じて、住民同士の交流の機会にして頂きたいと思ひます。皆様のご協力をお願いいたします。詳しくはポスターをご覧ください。(生活環境部)

団地内防災設備見学会

日時 六月二十五日(日)
午前十時から
集合 十二号棟集会所
内容 防災倉庫の備品確認
十、十一号棟の設備見学
どなたでも、お気軽にご参加ください。

(防災防災部・住民防災組織)

自治会費納入のお願い

六月三十日(金)に、二〇〇六年度の自治会費一年分三千六百円を、東京スター銀行および旧UFJ銀行の預金口座から引き落とします。預金残高の確認をお願いいたします。なお、集金は七月に行います。(事務局)



「ユリノキの花」を見ることができますか？

「板橋区赤塚新町三・三二光が丘パークタウンゆりの木通り北〇号棟」。そんなダイレクトメールが届くことはありませんか。入居当時、どこかが勝手に作った住所録にそう表記されたものがありました。いまだに使い回しされているようです。

この「会報ゆり北」や「ゆり北文化展」のように、最近では省略形が一般化していますが、正式名称は「ゆりの木通り北」なんです。初めて知った、という第二、第三世代もいます。

この団地（赤塚新町小学校と三三番街を含む）と、むつみ台団地・光が丘第八小学校・ゆりの木通り南の間を走る自動車教習所のクランクミたいな道路。この違法駐車を手招きしているような道の両側に植えられているのが、団地名の由来となった「ユリノキ」です。

さて、みなさんは「ユリノキの花」を見たことがありますか？



こんなにかわいい花が咲くはずですよ

本来なら、ちょうど今ごろ咲き誇っているはずなんです。別名「tulip tree」（チューリップの木）。直径五〇センチ、中心部がオレンジ色で全体的には淡い黄緑色の、まさにチューリップの形をしたきれいな花がかなりの密度で咲きます。

ところが、「ゆりの木」を冠した団地に住んでいるが、この「ユリノキの花」が咲いているのを見ること

お花見はみんな仲良くわいわいがやがや

開花はどうか？ 天気はどうや？

自治会でお花見をするとなると、一ヶ月前の役員会議で決めます。三月末がいいか、四月初めがいいか、桜の開花情報はどうか、天気はどうだと自治会長が聞いてきます。こちらは神様じゃない、分かるわけねえだろと思いつつ、四月最初の日曜日にしましょうと答えると、遅すぎるんじゃないか散々ちやたらかつかないぞ。一方で寒いのもいやねという声も。

去年、プロパンを持ち込みトン汁や焼きそばを作っていて「ここで火を使っちゃいけない」と公園管理者に注意されたことについては「皆がやっているからいいだろう」では自治会としてまづいの声もあり、なら乾き物だけにするか、十二号棟集

はできません。板橋区が花が咲くのを待たずに枝を剪定して丸坊主にしてしまうからです。個人的に自治会の役員さんに「陳情」したところ、さっそく板橋区に掛け合っていたいただきましたが、「年間計画で剪定しているの：ナンノカンノ」と、ユリノキで花じゃなくて鼻をくくったような対応だったらしく、今年も無残な丸坊主。残念ながら光が丘公園の野球場周辺の林まで行ってみると、しかありません。

ユリノキが見える十一号棟に住んでいらつしやる自治会長さんには、自治会総会で「咲かせてみせよう」と花咲かG3（漢字では失礼）の決意を示していただきましたが、お役所相手では「ゆりの木北団地でユリノキの花」を見上げられる日はいつになるやら。もちろん、われわれ住民の後押しが必要です。会長さんの姿を見かけたら、背中を思いっきりドンと突き飛ばして押しあげましょう。

（六号棟 I）



所で作って現地に持つていくか、光が丘公園はうるさいから隣の赤塚新町公園でいいんじゃないか：等。とにかく役員会の雰囲気はいつもこんな具合に侃々諤々で始まります。でも皆仲が良いから、最後には担当者に任せる。手伝う事があつたら言ってくれとなります。

火の問題は光が丘公園管理事務所に相談にゆくと「キャンプ広場なら煮炊きにプロパンを持ち込んでいいですよ」であつさり解決。

そんなこともあつての今年のお花見、四月二日（日）実施。「当日は雨」の天気予報は晴れ男の自治会長の一念もあつて見事にはずれ、満開の桜の横に、用意した約百食のトン汁と焼きそば、ゆりの木商店会や自治会員有志から差し入れていただいた焼

商店街に駐輪場新設

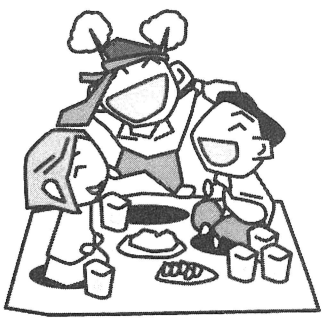
先月来ゆりの木商店街広場で行われていた「来客用駐輪場」の工事が完了し、使用できるようになりました。それ以前は、十三号棟入り口付近とよしや周辺の商店街広場には買い物客の自転車が乱雑に置かれ、歩行者が遠回りや余儀なくされることもしばしばでした。自治会では長らく商店会や公団に駐輪場の設置を要望してきましたが、場所がないという理由で実現しませんでした。そこで、なぜか植物が育たない花壇を撤



新しい「ゆりの木商店街駐輪場」

き鳥もお酒五升も全でなくなり、こどももまた侃々諤々、笑いに満ち溢れたメデタシ宴となりました。前日からトン汁・焼きそばの買出し仕込み、早朝のビニールシートの場所取り、会場設営等、役員をはじめ多くの自治会有志の皆さんご苦労様でした。

（文化部 杉本）



去し、よしやの東側外壁に沿って駐輪場を設けてはどうかと提案して、このほどようやく実現したものです。自転車であつて、これまでの習慣で商店街広場に駐輪したくなる方もいらつしやるかもしれませんが、ぜひ駐輪場を利用してください。十三号棟の東西を結ぶ通路部分の駐輪もご遠慮いただきたいものです。車椅子の方もシルバーカーを押したお年寄りに三輪車の幼児も、だれもが安心して通行できるように、皆様のご協力をお願いします。

生活環境部春夏秋冬

藤崎道郎

ゆり北団地は四季折々に花が咲き、年間を通して私たちの目と心を和ませてくれる環境に恵まれた、素晴らしい団地です。

私は、昨年還暦を迎え、初めて自治会役員をすることになり、生活環境部を担当しました。「きれいなまちづくり」のために活動した一年間を振り返ってみました。

春。杏の実が熟し始めた頃、春の板橋クリーン作戦です。団地内とゆりの木通り、けやき通りの大掃除です。自治会としては年度初めての行事。私にとっては生まれて初めての出来事。正直、不安でいっぱいでした。結果は、たくさんの方々にご参加いただき大成功でした。喜ぶべきことなのにゴミの少なさに拍子抜けしました。常日頃の住民のみなさんや清掃スタッフの努力によるものと改めて感じ入った次第です。

夏。さるすべりの花も終わりを迎える頃、ゆりの木夏まつりです。子供達も大人も毎年心待ちしている夏休み最後の自治会の大イベントです。人が集まる場所にゴミはつきものです。分別して収集したゴミは、臨時集積所の粗大ゴミ置き場一杯になりました。フットとため息。清掃にはボランティアの大人に加え、小

中学生が積極的に参加してくれました。これには感激するとともに勇気づけられました。日本の未来は明るいのです。苦勞が吹き飛ば夏まつりの二日間でした。

秋深まり、落ち葉が通路にカサカサと音をたてる頃。自治会の大イベントの二つ目、ゆり北文化展の開催です。なんとまあ、ゆり北には老若男女、多種多彩の芸達者が多いこと。びっくり。しばし、仕事を忘れて芸術作品を鑑賞。音楽を聴きながら飲むワインのなんと美味しいことか。文化展では、リサイクル活動の一環として古布・古着の集団回収を行いました。提供された衣類の中に掘り出し物を見つけて、うれしそうに持ち帰られたお年寄りが印象的でした。

冬。草花の季節は終わっても常緑樹は健在です。私の年度最後の行事は板橋年末クリーン作戦です。春の大掃除同様、団地内と周辺の清掃を、大勢の住民の方々、ゆりの木会、ボランティア団体の協力を得て無事終えることが出来ました。リヤカー一杯に積んだ落ち葉は、腐葉土にするため何度も赤塚新町公園の落ち葉集積場に運びました。大掃除終了後、恒例のおしるこやお神酒を飲まれるみなさんの笑顔が忘れられません。反省も多く、課題も残りましたが、みなさんの力に支えられてどうにか任務を終えることが出来ました。ありがとうございます。

私にとってこの一年間は、ゴミ、リサイクルについて考えさせられる貴重な一年でした。そして、何といても一番の財産になったのは、住民のみなさんと、そして自治会活動に取り組む役員の方々との交流でした。ゆり北団地に住み続けて二十三年余り。自治会役員になって本当に良かったと思っています。

